



ひと・まち・ロマン

元気都市・京都

# JR山陰本線（二条～花園間） 複線高架化・円町駅設置事業



平成12年

京 都 市



## JR山陰本線二条・花園間複線高架化

京都市長

林 幸 頼 兼  
(ます もと より かね)

この度、かねてから整備を進めて参りましたJR山陰本線二条・花園間の複線高架化及び円町駅設置工事が完成し、開通、開業の運びとなりました。これもひとえに、地元の皆様をはじめ、多くの関係者の皆様方の御協力の賜であり、心から感謝申し上げます。

JR山陰本線は、京都市と京都府中・北部地域を結ぶ幹線鉄道として、通勤、通学、観光などに大変重要な役割を果たして参りました。平成元年3月の太秦駅の開業、平成2年3月の電化以降、ますますその重要性が増しており、その複線化が強く望まれていたところであります。また、併せて、地元の多くの皆様から円町駅の設置について御要望をいただいていたことから、平成9年度に複線高架化工事、平成10年度には円町駅設置工事にそれぞれ着手し、早期の完成を目指し、事業の進ちょくを図ってきたところであります。

高架施設につきましては、事業区間が史跡、名勝が点在する豊かな歴史的景観を有する地域であることから、地域の景観に配慮したデザインを取り入れ、後世に誇り得る都市施設となるよう努めて参りました。

この度の複線及び円町駅の完成は、沿線地域の利便性の向上はもとより、新たな交通ネットワークの形成により、魅力と活力あふれる21世紀の京都を実現する確かな一歩となるものと確信致しております。

今後とも、市民の皆様との揺るぎないパートナーシップにより、「くらしに安らぎがあり、まちに華やきがある21世紀のまちづくり」に全力を注いで参りますので、皆様方のより一層の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 開通及び円町駅開業に当たって

西日本旅客鉄道株式会社

取締役社長

南谷昌二郎  
(なん や しょうじろう)



当社嵯峨野線（山陰本線）二条・花園間の複線高架化及び新駅につきましては、平成8年3月に二条・花園間の連続立体交差化事業が完成したのに引き続き、平成10年1月に複線高架化工事、平成10年5月には新駅設置工事にそれぞれ着手し、鋭意工事を進めて参りました。おかげさまで工事が順調に進み、当初予定より半年早く完成を迎えることができました。これも京都市をはじめとする関係者の皆様、また、地元の皆様方の御協力の賜であり、心より御礼を申し上げます。

今回複線高架化が完成しました二条・花園間は、単線である嵯峨野線の中で一番の隘路区間でしたが、複線化によってこれが解消され、ようやく列車の増発が可能となりました。開業に合わせたダイヤ改正では、より便利で速い嵯峨野線を目指して、列車の増発やラッシュ時間帯の快速設定などを実施し、沿線地域の皆様方により一層の御利用を頂けるものと考えております。

また、開業しました円町駅は、交通の要衝である西大路通と丸太町通の交差点に近く、周辺には由緒ある大学や高校なども多い地域に位置しております。この円町駅が通勤・通学に大いに役立つとともに、地域の発展に大きな役割を果たしていくものと期待しております。

おかげさまで、京都駅ビルがオープンして今月でちょうど3年になりますが、「伝統を生かし創造を続ける駅」をコンセプトにデザインされたこの円町駅の開業により、京都にまた新たな顔を誕生させることができました。当社といたしましても、地域の皆様方に愛される、快適で、御利用しやすい駅に育てて参りますので、末永く御愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

## 事業の概要

JR山陰本線は、京都市と京都府中・北部地域を結ぶ幹線鉄道として、また、嵯峨野・嵐山といった観光地へのアクセスや通勤・通学輸送を担う大都市交通線として重要な役割を担っており、その複線化と駅間距離の長い二条～花園駅間への新駅の設置が強く望まれていました。

このため、京都市では、西日本旅客鉄道株式会社の御協力により、連続立体交差事業による単線高架化に引き続き、平成9年度から二条～花園間で複線高架化事業及び円町駅設置事業に取り組んで参りました。

本事業は、JR山陰本線の輸送力の増強と地域公共交通サービスの充実を図り、沿線地域の発展や市民の皆様の利便性の向上に大きく寄与するものです。

### ○複線高架化事業

区間	二条～花園 (中京区聚楽廻南町～右京区太秦安井小山市)
延長	2,110m
事業期間	平成9年度～平成13年度
事業費	約53億円
負担内訳	京都市 約21億円 JR 約32億円

### ○円町駅設置事業

位置	中京区西ノ京円町
施設内容	高架下駅舎、島式ホーム(延長165m)他
事業期間	平成9年度～平成13年度
事業費	約29億円
負担内訳	京都市 約8.5億円 京都府 約8.5億円 JR 約12億円

### ○円町駅関連事業(円町駅前広場、円町駅自転車駐車場、円町駅北通)

事業費	約16億円 (京都市負担)
-----	------------------

## 事業の経過

昭和55年度	円町駅設置請願採択
61年度	複線高架都市計画決定
平成6年度	円町駅など都市計画決定
7年度	単線高架切替え
9年度	複線高架化工事着手
10年度	円町駅工事着手
12年度	複線高架化・円町駅開業

花岡駅



高架橋（高橋部分）



高架橋（橋脚・桁）



西大路架道橋



二条駅



円町駅構内（改札口付近）



円町駅

駅 舎 : 高架下駅舎  
 ホーム形式 : 島式  
 ホーム延長 : 1185m (島式2式)  
 J/A/F/A/F/A/F : エレベーター1基  
 エスカレーター1基 など



円町駅前広場

・規模 : 5.8畝(約)ある歩利利広場  
 ・面積 : 760㎡



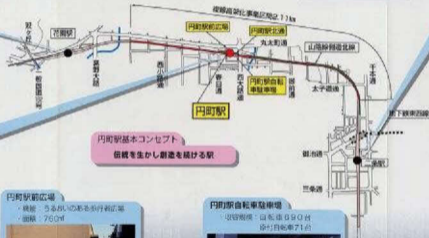
円町駅自転車駐輪場

・収容規模 : 自転車690台  
 貸付自転車71台



円町駅北邊（自転車・歩行者専用道）

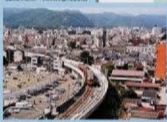
・幅員 : 4m  
 ・延長 : 140m



円町駅基本コンセプト

伝統を生かし創造を続ける駅

複線高架（二条駅北側）





お問い合わせは下記まで

京都市建設局街路部立体交差課	TEL (075) 222-3853
西日本旅客鉄道株式会社京都支社	TEL (075) 682-8004

人権を考えることから始まる すみよい社会